

地域の、あたらしいコミュニケーションインフラ ライフビジョンご紹介



 Lifevision®

繋げる。結ぶ。地域を元気にする。

より安全・安心で、豊かな地域社会への実現のために

アナログから、デジタルへ。

デジタルリテラシーの低い方（アナログ世界）を基準に考えるのではなく、
どのような方でもデジタルリテラシーを高めていただきながら、
デジタル世界の多彩なメリットを
住民の皆様全員が平等に享受できる社会をめざす。

こうした発想で生まれた、
地域のあたらしいコミュニケーションインフラ、
それが「ライフビジョン」です。



INDEX

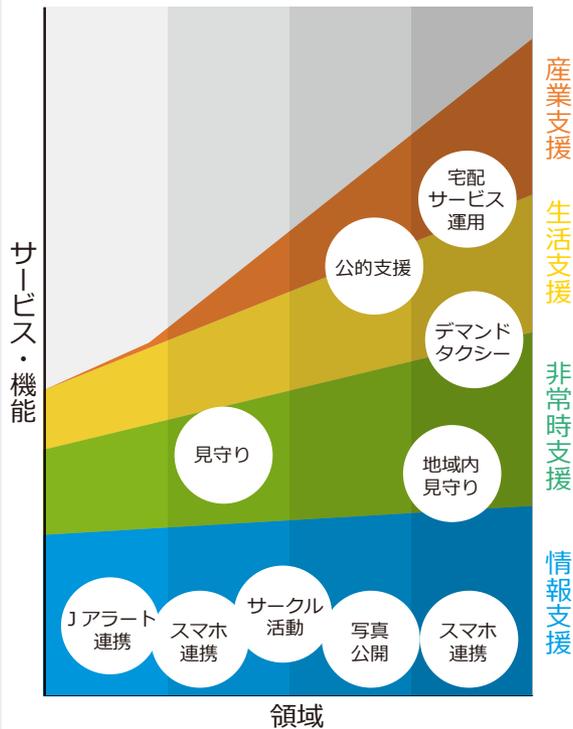
目次

- ライフビジョンの活用領域
- ライフビジョンの概要
- タブレット版画面構成
- スマートフォン版画面構成
- ライフビジョンの基本機能
- ライフビジョンの拡張機能
- ライフビジョンの標準システム構成概要
- ライフビジョンの応用システム連携概要
- 導入・実証事例
- 他自治体での活用検討例

ライフビジョンの活用領域

地域情報やサービスを住民へ
便利に届ける新しい手段

考えられるサービス領域



■ ライフビジョンの概要

スマートフォンや
タブレット端末を活用した
情報サービスプラットフォーム

地域の情報・サービスが 身近に受けられる専用アプリ

1 汎用端末に対応した専用アプリ

- アプリインストールで手軽に利用可能
- 専用アプリで操作性が良い
- 専用端末不要（※推奨機種は別途）

2 様々な機能拡張が可能

- 防災無線、Jアラート、Lアラートとのシステム連携
- 既存アプリやサービスとの連携
- 双方向機能を活用したサービスアプリ

3 導入コストを抑えられる

- 基本機能はパッケージ化されており新規開発が不要
- クラウドを活用するため、サーバ構築費を抑制
- 例えばスマートフォンを活用すれば、端末費不要



タブレット端末版
(Android)



スマートフォン版
(iOS/Android)

（ タブレット、スマートフォンの併用も可能 ）

■ タブレット版画面構成

- 大きな画面と使いやすい画面デザイン（UI）で高齢者でも利用可能
- 見える個別受信機（音声を組み合わせたプッシュ配信で確実に情報を伝える）
- 双方向機能の活用が可能（例：高齢者見守りなど）
- 将来にわたって機能拡張が可能（他社サービス利用も可能）

オリジナル色、挿絵が可能

トップ画面

1つのタイルボタンがアプリ
トップ画面は6つの機能

メインはお知らせ機能

1 お知らせ機能

■ 通常着信画面

■ 緊急時着信画面（緊急着信音）

■ お知らせ本文

2 イベントカレンダー機能

3 連絡先機能

スマートフォン版画面構成

- 町や地域の情報配信を専用アプリで受信（メルマガの様に利用が可能）
- アプリは、Appストア/Google Play からダウンロード

1 お知らせ機能

オリジナル画面に差替え可能

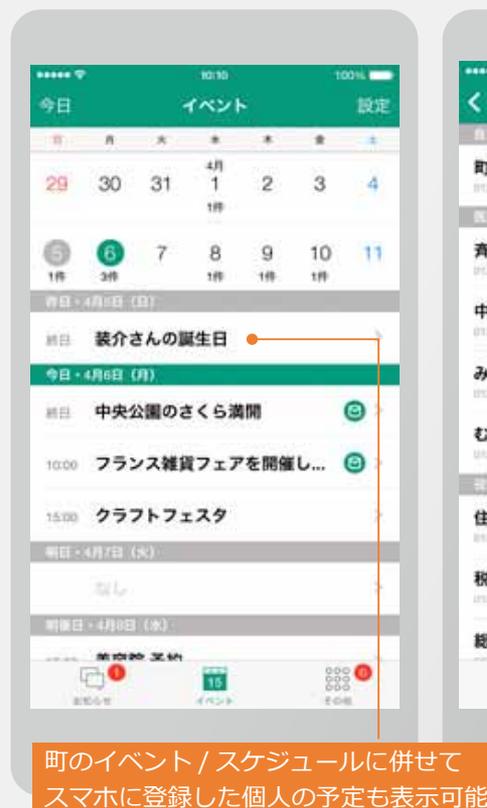


音声で聴くことも可能

新着情報をプッシュでお知らせ

他の機能（アプリ）追加が可能

2 イベントカレンダー機能



町のイベント / スケジュールを併せて
スマホに登録した個人の予定も表示可能

3 連絡先機能



直接電話が可能

ライフビジョンの基本機能 ①

基本機能 ① お知らせ配信機能

- インターネットに接続された PC から音声による放送やテキスト・画像（写真）を配信
- 音声はマイクで直接入力、またはテキスト読み上げ（合成音声）で入力
- 画像は各種ファイルに対応（BMP、JPEG、PNG など ※動画は別機能での配信のみ対応）



特長

- 情報を配信すると端末がスリープ状態でも自動的に起動し、音声放送が開始
- 配信範囲を全住民、地区限定、グループ指定（消防団員、民生委員、職員など）から選択が可能
- 配信方式を即時配信、予約配信、緊急配信から選択が可能 緊急の場合は表示・音声とも優先的に出力されるため、確実に情報を伝達
- 複数配信者（支所、消防本部、警察署など）での運用が可能で、配信者毎に権限設定が可能
- タブレット、スマートフォンの併用が可能

ライフビジョンの基本機能 ②

基本機能 ② イベントカレンダー機能

- インターネットに接続された PC から日付・時間を指定したイベント情報を配信
- 配信された情報はカレンダー形式で閲覧
- 画像は各種ファイルに対応 (BMP、JPEG、PNG など ※動画は別機能での配信のみ対応)



特長

- イベント配信後に日時や内容の修正・削除が随時可能
- 配信範囲を全住民、地区限定、グループ指定（消防団員、民生委員、職員など）から選択が可能
- イベントの複数日一括配信が可能（繰り返し配信）
- 複数配信者（支所、消防本部、警察署など）での運用が可能で、配信者毎に権限設定が可能
- タブレット、スマートフォンの併用が可能

ライフビジョンの拡張機能

- ニーズに合わせて様々な拡張機能を利用可能
- ライフビジョンオリジナルの拡張機能だけでなく、タブレット・スマートフォンアプリや Web サービス等他社サービスも搭載可能



機能拡張例 1

連絡先機能



役所、病院等公共機関の連絡先を表示

機能拡張例 2

PDF 配信機能



広報や時刻表など行政情報の PDF を表示

機能拡張例 3

アンケート機能



選択式の質問を配信し
回答結果や集計を CMS で確認

特長

- 導入後でも拡張機能の追加・削除が可能 ※他社アプリの場合、GooglePlay APPStore に掲載されている必要あり
- 機能毎に配信者の利用権限を設定可能 (例：アンケート機能は福祉課のみ利用可能)
- 拡張機能の機能数は上限なし ※5 つ以上機能を搭載する場合は機能一覧ページから利用

ライフビジョンの標準システム構成概要

- 情報入力はブラウザ上の専用 CMS で場所を選ばず入力可能
- グループ化したメンバー（例：町内会、消防団など）への特定配信も可能
- 防災無線や J アラート / L アラートなど他システムとの連携を図ることも可能

ライフビジョンシステム

市役所



ライフビジョンCMS
(PCブラウザ画面)

地域 自治会など



インターネット回線

(地域イントラ
CATV
光回線)



データセンター



情報配信
サーバ
(HTTP)

クラウドサーバ

住民



WiFi 端末



SIMフリー端末



携帯回線 (3G/4G)
地域 WiFi (公衆無線)

※併用も可能



ライフビジョンの応用システム連携概要

ライフビジョンシステム

配信側



自治体HP



ライフビジョンCMS

ページング放送



インターネット



受信端末



スマホ版



タブレット版



情報配信
サーバ (HTTP)

他のシステム

連携拡張

他のシステムと
連携拡張して
自治体独自の
様々な情報受信が
可能



Jアラート起動装置



Lアラート (公共情報 commons)



防災無線システム



発信



■ 導入・実証事例

全国各地、様々な事例で
活用頂いています

山形県 金山町

広報特派員ツール



北海道 沼田町

屋外無線 LAN 実証試験



京都府 綾部市

地域情報発信事業



岩手県 陸前高田市

農園プロジェクト



香川県 直島町

行政情報通信サービス事業



福岡県 朝倉市

ゲームアプリを利用した
相互見守りシステム



愛知県 名古屋市

ICT 地域連携プロジェクト



宮城県 丸森町

行政区長連絡ツール





導入・実証事例

香川県直島町

2014年3月導入



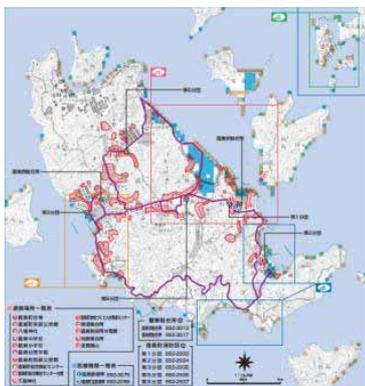
繋げる。結ぶ。地域を元気にする。

防災・日常情報配信

人口	3,135人 (1,400世帯)
概要・特色	役場を中心とした町内住民向け情報配信
費用負担	過疎債および町費で全額負担
利用数	1,400世帯 (全世帯配布)
運用者	町役場職員



主な搭載機能と 活用方法	お知らせ	: 朝夕の定時放送と緊急情報配信 (旧オフトーク放送)、防災無線・Jアラート連携
	くらし情報	: 各種資料閲覧 (防災・時刻表も同じ)
	おくやみ	: 町内のご不幸のお知らせ



ハザードマップ



定時放送



緊急情報配信



導入・実証事例

京都府綾部市

2015年6月導入



繋げる。結ぶ。地域を元気にする。

高齢者向け情報配信

人口	33,727人 (14,017世帯)
概要・特色	自治会、市役所を中心とした町内住民 (主に高齢者) 向け情報配信
費用負担	端末代・運用費：利用者負担、サーバ構築費：市補助 (地方創生補助金)
利用数	600世帯 (2015年度導入分)
運用者	市役所職員・各自治会連合会 (公民館)
主な搭載機能と活用方法	<p>お知らせ : 朝夕の定時放送、緊急情報配信 (旧オフトーク放送)</p> <p>トレーニング : 高齢者向けタップトレーニング</p> <p>連絡先 : 公的機関の電話番号表示</p>



トレーニング



メルマガ



緊急情報配信



情報連絡ツール

概要・特色

役場と広報特派員間の情報連絡ツール

端末

弊社より貸与

対象世帯

広報特派員 6名 + 役場職員 3名

運用者

町役場職員

主な搭載機能と

お知らせ : 朝夕の定時放送、緊急情報配信（オフトーク通信の放送）

活用方法

カメラ : 地域のイベント時の写真撮影

広報 / 行政情報 : PDF 資料の表示

メール : メールを使って撮影した写真を役場へ送付

カメラ

地域のイベント時に写真を撮影



PDF 資料
配信



定時放送



緊急情報配信

■ 他自治体での活用検討例

防災情報配信強化

- 防災無線（屋外）と組み合わせ、宅内の戸別受信機として利用。（情報取得手段の多様化対応）
- Jアラートや公共情報コモンズなどとの自動連携による情報取得手段として利用。

ホームページと連動した情報配信

- ホームページ情報のマルチメディア対応
- 新しいメルマガ

双方向機能を利用した情報共有

- 日常や災害時などの見守り
- アンケートやイベント出欠確認

行政委員や議員への連絡ツールとして

- 行政区長、民生委員、消防団などの行政協力者や議員向け資料配布などの電子化ツールとして利用。

システム導入例

- 例えば、デジタルリテラシーに合わせた使い分け
- 組み合わせによるサービス提供も可能

